

令和6年4月12日

第3学区高等学校テニス部顧問様

第3学区テニストーナメント
実行委員会

第18回 第3学区テニストーナメント(シングルス)開催について

標記のトーナメントを下記要領で開催致しますので、貴校生徒の参加について、宜しくお取り計らいください。

今回の大会より申し込み方法が変更となります。

詳細は別紙資料を参考にしてください。

記

1.期日

予選:令和6年 5月25日(土) 5月26日(日) 6月1日(土)

本戦:6月16日(日) 予備日 7月21日(日)

2.会場 参加校の各学校テニスコート 本戦は蜻蛉池公園テニスコート

3学区のホームページを通じて発表します。(雨天等のため予定日に実施できない場合は、会場校は本戦までに、日程を調整して行って下さい。)

3.参加資格

a. 大阪高体連テニス部に加盟し、第3学区に属している学校の生徒で、心身共に健全にして、顧問の認めた者。

b. 高校1・2・3年生。

c. その他、大阪高等学校体育連盟の参加資格に準じる。

4.参加制限 コート提供の意思がある学校の生徒のみ参加できます。

3日間のうち、5月25日(土)を含んで、2日以上を提供をしてください。

予選会場校は参加人数などを考えて事務局で選定させていただきますが、提供の意思のない学校は参加を受理できません。なお、工事中等でコートが使えない場合は、その理由をお書き下さい。会場提供に際して、男女別の希望がありましたら、ご記入ください。

5.参加費 1人につき、1,200円

銀行振り込みによること。振り込み人は、個人名ではなく学校名にして下さい。

共学校は男女まとめて振り込んで下さい。

6.参加申し込み方法 生徒ではなく、必ず顧問の先生が申し込んで下さい。

申し込みについては別紙資料を参考してください。

7.申し込み期限 5月4日(土) 送信・参加費の振り込み両方ともこの日が締切。

8.登録順位 高体連ポイントランキング(単)の順位による。その他のものは校内順位による。

シングルスのポイントを有する者は、試合申込書にポイントを記入すること。

9.競技規則 JTAテニス規則による。ただし、試合会場により、ローカルルールを採用することがある。

10.競技方法

試合はすべて6オールタイブレーク 1セットマッチとする。

本戦ドローサイズに応じた予選ブロックを組んだトーナメントを実施する。

本戦は、本戦シード・ストレートイン選手と予選各ブロック優勝者によるトーナメント。

原則として、本戦シード・ストレートイン対象者は高体連ポイントがあることを条件とする。

11.受付方法

予選、本戦とも8:45までに本部にエントリー(受付)を行ってください。試合は基本的に9:00に開始します。エントリーする時は、試合の服装でお願いします。予選上がりの選手は本戦受付で試合球を持参すること。

12.審判 全ての試合をセルフジャッジでおこないます。

13.服装 清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェアを着用すること。
靴は必ずテニスシューズを着用すること。

14.使用球 YONEX チャンピオンシップ(4球入り) 2球は予備球とします。

15.表彰 優勝・準優勝・3位(ベスト4)は賞状と記念品・5位(ベスト8)には賞状、予選勝ち上がり選手に賞状を贈呈します。

16.予選・本戦ドローの発表と試合球について

ドローは3学区テニストーナメントのホームページで発表する。

5月中旬に仮ドローとしてネット上で公開する。アップしてから3日間の訂正等の期間をとった後、正式ドローとします。ネット公開に関する詳細な日程は、ネット上で連絡をします。ドロー説明会はありません。

試合球はすべて試合会場校に直接送付します。試合会場校は責任を持って、出席受付時に、ボール缶(4球入り)ごと選手に渡して下さい。本戦アップペアは本戦会場にボールを持参して下さい。なお、欠席者のボールはその会場に同じ高校の選手がいれば渡すことにします。いない場合はその選手から会場校に問い合わせ、ボールを追って請求できますが、試合日から5日以上連絡がなく、取りに来ない場合は、会場校のものとなります。

17.その他 土曜授業、模擬試験・検定試験等(学校全員参加の場合でも)による試合の考慮は原則できません。
ただし、修学旅行については、事前に必ず、試合申込書にその期日を記入して下さい。できる範囲で考慮しますが、できない場合は連絡の上、返金します。(申込書に記載のない場合や予選に参加して本戦に出場できない場合の返金はできません)

3学区テニストーナメント ホットライン

ホームページ <http://3tennis.jp/>

メール 3tennis@osaka-hs-tennis.com

本大会は予選・本戦の教員の付き添いは必須としていませんが、試合中などにおける選手の急病などの対応のため、連絡が取れるように生徒の代表者に連絡先を覚えておいて下さい。